

理念・ビジョン・コーポレートメッセージの全体像

キューピーグループの理念

社 是

楽業偕悦

社 訓

- 道義を重んずること
- 創意工夫に努めること
- 親を大切にすること

(大切にしている教え) 『世の中は存外公平なものである』

創始者中島重一郎は若き日に「世の中は横着者やずるい者が得をするように見えることもあるが、長い目で見ると誠実で真面目に努力する人が認められるもの」という主旨の文章に出会い、深い感銘を受けました。以来、生涯を通じて「世の中は存外公平なもの」と信じ、どのような困難にあっても「何が本当か、何が正しいか」を判断基準に創意工夫に努め、お世話になった方々への感謝の心を大切に続けました。1992年迄は社訓の一つでもあったこの言葉を、私たちは今も大切な教えとして継承しています。

めざす姿

私たちは「おいしさ・やさしさ・ユニークさ」をもって世界の食と健康に貢献するグループをめざします

姿 勢

グループ規範を遵守し、お客様をはじめとしたステークホルダーの皆様から最も信頼していただけるよう努めます

グループ規範

倫理規範

(より良い企業市民として守っていくべきこと)

法令の遵守

私たちは、国内外の各種法令、社会的な規範、そして社内規程を遵守し、高い倫理観を持って企業活動を行います。

人権の尊重

私たちは、人権を尊重し、人種・国籍・宗教・性別・年齢・心身障がい等による差別やハラスメント行為を決して行いません。

公正・健全な企業活動

私たちは、公正・自由な競争を行うとともに、お取引先や株主・投資家、行政・政治に対して透明で健全な関係を築きます。

情報セキュリティの徹底

私たちは、お客様・従業員の個人情報やお取引先の機密情報を大切に取り扱い、不正な開示・使用を行いません。

反社会的勢力への対応

私たちは、社会的秩序を乱し脅威を与える反社会的勢力に対し、断固たる行動をとり、一切の関係を遮断します。

行動規範

(キューピーグループらしさを高めるために推進すること)

品質第一主義

私たちは、品質を最優先に安全・安心な商品をはじめ、すべての活動の質を高め、お客様の信頼にお応えします。

ダイバーシティの推進

私たちは、世界で働く従業員一人ひとりの個性や成長する意欲を尊重し、能力が最大限に発揮できるよう努めます。

食育を中心とした社会貢献

私たちは、食育を中心とした社会貢献活動を積極的に行うことで、社会・地域とのより良い共生を図るとともに、食を通じた人々の健康に貢献します。

地球環境への貢献

私たちは、自然の恵みに感謝し、資源の有効活用と環境保全に真摯に取り組むことで、持続可能な社会を次世代へつなぎます。

新たな挑戦

私たちは、前向きな失敗に学びながら、新たな挑戦を続けることで、会社と個人の成長を実現します。

この全体像は、コーポレートメッセージである「愛は食卓にある。」をより大切に、私たちが本当に実現していきたいことを思いを込めて語っていきたくと考え、理念・ビジョン・コーポレートメッセージの位置づけを明確にしたものです。

キューピーグループの理念は、全従業員が最も大切にすべき、基本的な価値観であり志です。社是・社訓は、私たちにとって是不変なものであり、すべての判断と行動の源、拠り所となるものです。社是である「楽業偕悦」は、「志を同じくする人が仕事を楽しみ、困難や苦しみを分かち合いながら喜びをともにする」という考え方です。3つの社訓は、「楽業偕悦」を実現するための行動の指針であり、グループのすべての活動は、社是・社訓という精神的な柱のもと、お客様にお届けしたい思いである「愛は食卓にある。」につながります。

当社グループは、内食・中食・外食に幅広く展開しており、赤ちゃんから高齢の方まで、人の一生の様々な食の場面に深く関わっています。このような他社にはないユニークさをもつグループだからこそ、食にまつわる一連の行動や場面において、私たちがお客様のお役に立てることはまだまだたくさんあると考えています。原材料や品質へのこだわりも含めて、私たちの商品や活動に愛を込め、世界のお客様にお届けしたい、「愛は食卓にある。」にはそのような思いを込めています。

コーポレートメッセージ 愛は食卓にある。

めざす姿

私たちは「おいしさ・やさしさ・ユニークさ」をもって世界の食と健康に貢献するグループをめざします

2030ビジョン

- | サラダとタマゴのリーディングカンパニー
- | 一人ひとりの食のパートナー
- | 子どもの笑顔のサポーター

中期経営計画

グループ全ての活動

社 是
楽業偕悦

社 訓

道義を重んずること
創意工夫に努めること
親を大切にすること

大切にしている教え
世の中は
存外公平なものである

